



【 掲載記事 】

- p2 話題 ・・・ 富山県警察学校のPFI事業について
- p3 施設整備紹介 ・・・ 金沢港湾合同庁舎の「グリーン改修」を行いました。
- p4 保全情報 ・・・ 非常用照明装置の機能と点検・保守について
- p5 Q&A ・・・ PFI事業について教えてください。
- p6 情報ヘッドライン



金沢市民芸術村

- 事業者 : 金沢市
- 所在地 : 金沢市大和町1-1
- 構造規模: 木造外壁レンガ 一部鉄骨造
地上2階建て
延べ床面積 約4,179㎡
- 竣工 : 平成8年3月
- 備考 : 第9回[2004]公共建築賞優秀賞受賞、以下講評「本施設は、紡績工場跡地に残っていた倉庫群を芸術の学習、練習、発表の場として再生したものです。従来からの雰囲気を損なうことなく構造補強や補修等を行い、回廊やオープンスペー

ス、池に浮かぶ屋外舞台など、芸術活動への刺激となるような意匠が新たに付加されました。これら空間の魅力とあいまって、低料金で24時間365日利用可能という使い勝手の良さで、多くの市民に親しまれ活用されています。

運営では、利用者自身の責任で施設を管理する方法を導入することによって、利用者の施設への愛着を深め、自主性を持った市民の育成にも繋げています。ここでの試みは今後の公共建築の運営のあり方に一石を投ずるものであると評価されました。」

国土交通省北陸地方整備局営繕部

国土交通省北陸地方整備局金沢営繕事務所



富山県警察学校のPFI事業について



富山県警察学校 完成予想図



富山県警察学校 現況写真

現在、北陸地方整備局と富山県警察本部は、富山県警察学校の整備をPFI事業として実施しておりますので、その事業について簡単に紹介させていただきます。

PFI (Private Finance Initiative) とは、公共施設の建設、維持管理等を民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用して行う新しい手法です。PFI事業では、施設全体の設計・建設・維持管理を一体で実施することによる低廉かつ良質な施設整備や、財政負担の平準化が期待されています。我が国では、平成11年7月に制定された「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」(PFI法)、平成12年3月に策定されたPFIの理念とその実現のための方法を示す「基本方針」等により、PFI事業の枠組みが整えられました。

富山県警察学校は、その施設の多くが昭和40年築の建物であり、居住環境、執務環境が必ずしも良好とはいえませんでした。また、経年による老朽化が著しく、教育訓練施設としての運用に支障をきたしていました。更に、現状の入寮可能人員が、今後の警察官の採用計画に対応できないこともあり、施設全体の早期の建て替えが必要となっていました。

こうした状況の下、富山県警察学校の整備をPFI事業として実施することにしました。富山県警察学校整備等事業は、富山県内で行われるものとしては初のPFI事業となります。同事業の概要は左記のとおりです。詳しい情報は北陸地方整備局営繕部のホームページに載せておりますので、どうぞご覧下さい。

<http://www.hrr.mlit.go.jp/eizen/content/pfi/index.html>

事業名称：富山県警察学校整備等事業
事業場所：富山県富山市向新庄町8丁目
事業内容：富山県警察学校施設の整備（設計、建設、工事監理の各業務。整備規模は延べ床面積約8,400㎡。既存施設の取り壊しも含む）及び施設完成後の維持管理。
事業期間：平成17年1月27日～平成31年3月31日（うち、校舎部分の完成は平成19年3月15日）



金沢港湾合同庁舎の「グリーン改修」を行いました。

金沢港湾合同庁舎の「グリーン改修」が平成16年12月に終了しました。本施設は、1975年に建設された築約30年の庁舎です。建設以降、バリアフリー化のための改修、外壁改修等を行ってきましたが、今回、「グリーン改修」を実施しました。

「グリーン改修」とは「官庁施設の環境配慮改修」のことで、「環境基本法」の基本理念に則り、その改修計画から、改修工事、運用、廃棄に至るまで、ライフサイクルを通じた環境負荷の低減に配慮した官庁施設の改修をいいます。（「官庁施設の環境配慮型診断・改修計画指針」より）

今回の改修にあたっては平成15年度に、本施設の「グリーン診断」（「官庁施設の環境配慮診断」・・・既存官庁施設の環境に対する配慮度合いの評価。）を実施しており、その診断結果に基づき、空調機器等に関して整備を行ったものです。整備内容は以下のものです。

- ①自然環境を考慮し、空調設備の熱源を、「油焚きボイラー・冷凍機方式」から「ガス焚き冷温水発生機方式」に切り替えた。
- ②省エネルギー化、及び快適性の向上を図るため、空調機の各フロア南北ダクト系統に変風量装置を設置し、インバーター制御を行った。

「グリーン改修」に関する詳しい情報は、国土交通省 官公庁施設のホームページをご覧ください。<http://www.mlit.go.jp/goblid/>



金沢港湾合同庁舎 全景



改修後の機械室内部

金沢港湾合同庁舎 施設概要

- 場 所：石川県金沢市湊4-13
- 構造規模：鉄筋コンクリート構造地上4階建て
延べ面積約1,292平方メートル
- 入居官署：金沢税関支署、金沢海上保安部、
新潟検疫所金沢・七尾出張所、
名古屋植物防疫所伏木富山支所金沢出張所



非常用照明装置の機能と点検・保守について

【非常用照明装置の設置目的と機能】

万が一を考えて建物に備えられている防災設備には、建物の用途・規模・計画等により、消防法に基づいて備えられる避難誘導設備・消火設備等、また、建築基準法に基づいて設置される非常用照明装置等、さまざまなものがあります。このうち非常用照明装置は、不特定多数の人が居住あるいは出入りする建物や、一定規模以上の建物に設置が義務付けられている照明設備であり、火災などの災害時に停電が起きた場合、避難路に最低限の明るさを確保することを目的としたものです。

【非常用照明装置の種類と見分け方】

非常用照明装置には、いくつかの種類がありますが、電池内蔵形と電池別置形に分類できます。

電池内蔵形は、バッテリーが組み込まれており、常時充電状態になっています。停電時には内蔵のスイッチが切り替わって自動的に点灯します。この器具には、蓄電池点検用のひもが下がっています（写真1）。

電池別置形は、電気室などに設置した直流電源装置からの電気によって点灯するもので、この器具には点検用のひもが下がっていません（写真2）。



写真1 電池内蔵形

写真2 電池別置形

【非常用照明装置の点検・保守】

万が一の際、非常用照明装置が、その機能を発揮できるよう、的確な点検及び保守が必要となります。

点検項目は、大きく分類すると、次に示す4項目があります。

①外観点検

照明器具の破損、変形及び腐食の点検等。

②機能点検

電池内蔵形の場合、蓄電池の点検用のひもを引いて蓄電池による点灯を確認等。点検を怠っていると、蓄電池の消耗に気付かず、万が一の際、点灯しない、照度が足りない、点灯時間が短いなど、問題が発生することが起こり得ます。

③照度測定

非常用照明器具により必要照度が確保されているか確認。

④予備電源

電池別置形の場合、直流電源装置等から非常用照明器具に電源供給されることから、直流電源装置等の点検・保守が必要となります。主に電気室に設置されている直流電源装置等の外観及び機能等の点検・保守等。

なお、点検・保守にあたっては、専門的知識・技術が必要とされるため、電気主任技術者等の専門家に相談のうえ、点検・保守を行うよう、よろしくお願い致します。



Q&A・・・PFI事業について教えてください。



Q1：PFIの事例を教えてください。

A1：海外では英国などで、PFIによる公共サービスの提供が実施されており、有料橋、鉄道、病院、学校などの公共施設等の整備等、再開発などの分野で成果を収めています。

我が国では、これまでに全国で国、地方公共団体等をあわせて180件を超えるPFI事業についての実施方針が公表されています（平成17年1月20日現在。内閣府調べ）。事例は文教・文化施設から生活・福祉施設、庁舎や宿舎など多岐にわたります。

国土交通省がかかわる庁舎の事例としては、富山県警察学校のほかに、「中央合同庁舎第7号館」、「九段第3合同庁舎・千代田区役所本庁舎」、「苫小牧法務総合庁舎」があります。また、今後は「衆議院新議員会館」、「参議院新議員会館」のPFI事業化が検討されています。



Q2：施設をPFIで整備したいのですが、参考となる資料はありますか？

A2：国がPFI事業を実施する上での実務上の指針として、内閣府PFI推進委員会において策定された次のガイドラインがあります。

- ・PFI事業実施プロセスに関するガイドライン
- ・PFI事業におけるリスク分担等に関するガイドライン
- ・VFM（Value For Money）に関するガイドライン

・契約に関するガイドライン－PFI事業契約における留意事項について－

・モニタリングに関するガイドライン

いずれも、内閣府PFI推進室のホームページにて入手できます。

(<http://www8.cao.go.jp/pfi/guideline.html>)

また、国土交通省では官庁施設のPFI事業の手続きにおける検討項目と留意事項を、「官庁施設のPFI事業手続き標準（第1版）」としてとりまとめ、より効率的で効果的なPFIの実施に役立てることとしています。これは国土交通省大臣官房官庁営繕部のPFI事業のホームページにて入手できます。

(<http://www.mlit.go.jp/gobuild/pfi/pfi.htm>)

その他、北陸地方整備局の公共建築相談窓口でも相談を受け付けています。

公共建築相談窓口

■北陸地方整備局 営繕部 計画課

TEL 025-266-1171（代表）

FAX 025-267-5041

e-mail pb-soudan@pop.hrr.mlit.go.jp

■北陸地方整備局 金沢営繕事務所 技術課

TEL 076-263-4585（代表）

FAX 076-231-6369

受付時間 午前9：00～午後5：00

（土日、祝日、年末年始を除く）

eメール、FAXは24時間受付

このQ&Aは、皆様からの質問・相談等を元につくっていきたくと考えています。質問・相談等ありましたら、どうぞお気軽に「公共建築相談窓口」までご連絡ください。



情報ヘッドライン

■ 2005年2月3日（木）「新潟第2合同庁舎にユニバーサルデザインの考えを導入するための検討会」（※1）を開催しました。検討会の委員は以下のとおりです。

青木茂和 [北陸地方整備局営繕部設計課長：整備者]
 加藤雅之 [新潟市企画部総合企画課 課長補佐]
 角谷勝信 [北陸地方整備局総務課長：施設管理者]
 篠田 隆 [NPO法人
 自立生活支援センター新潟 代表]
 通所直樹 [障害者生活支援センター分室 相談員]
 安田文子 [（有）ミカユニバーサルデザインオフィス]

（五十音順、敬称略、役職等は2月3日時点のもの）

■ 2005年4月17日（日）完成した七尾西港（ななおにしみなと）合同庁舎の見学会を行います。落成式は5月9日（月）の予定です。

■ 2005年6月、北陸地区官公庁営繕主管課長会議を新潟にて開催予定です。

■ 2005年秋、公共建築賞（※2）の応募作品の募集が行われます。応募対象建築物は、平成10年4月～平成14年3月までに竣工した建物です。募集要項は8月頃に発表し、応募は9月1日～10月31日までの予定となっています。なお、参考として北陸地区受賞作品一覧を最終ページに掲載しています。

（※1）「新潟第2合同庁舎にユニバーサルデザインの考えを導入するための検討会」

本格的な少子・高齢社会の時代を迎え、すべての人が自立した個人として参画できる社会の実現が求められています。このため、社会を構成する建築物を含めた社会資本を整備する上で、だれもが利用出来る施設整備が重要な課題となっています。

このような状況下において、現在、施工中の新潟第2合同庁舎A棟を、設計基準、ハートビル法等に基づきバリアフリーに対応した庁舎として整備しているところですが、障害の有無、年齢、性別、人種等にかかわらず多様な人々が利用しやすい施設とするために、ユニバーサルデザインの考えを導入することとしました。

ユニバーサルデザインの考えの導入にあたり、北陸地方整備局営繕部に「新潟第2合同庁舎にユニバーサルデザインの考えを導入するための検討会」の事務局を設置し、同検討会において導入の検討を行うこととしました。

検討会は3回開催する予定で、第1回検討会を2月3日に開催したものです。

（※2）公共建築賞

公共建築賞は（社）公共建築協会が昭和63年から1年おきに実施している建築賞で、10回目を迎えることとなります。

さまざまな建築賞の中での特徴は、第一に公共建築のみを対象としていることです。これは官公庁が実施したという狭い意味ではなく、公共性の高い建築物であれば民間施設も当然応募できます。

次に、評価の視点として設計や施工が優れているだけでなく、地域社会への貢献や管理保全といった視点からも総合的に評価が行われることが挙げられます。

平成17年度末には北陸地区の優秀賞が決定され、18年秋に全国各地が推薦した優秀賞の中から公共建築賞が選定されます。隠れた優秀な建築物など奮って応募して下さい。

連絡先：（社）公共建築協会 北陸地区事務局、TEL 025-381-1302

北陸地区 公共建築賞 受賞建築物一覧

1988年 第1回公共建築賞

【優秀賞】新潟県庁舎（新潟県新潟市）

【優秀賞】石川県立美術館（石川県金沢市）

1990年 第2回公共建築賞

【公共建築賞】石川県林業試験場展示館（石川県鶴来町）

〔写真1〕

【優秀賞】新発田市立図書館（新潟県新発田市）

【優秀賞】富山県工業技術センター中央研究所
（富山県高岡市）

1992年 第3回公共建築賞

【優秀賞】金沢中警察署（石川県金沢市）

【優秀賞】富山中央郵便局（富山県富山市）

【優秀賞】蒔谷虹児記念館（新潟県新発田市）

1994年 第4回公共建築賞

【公共建築賞】富山市民プラザ（富山県富山市）〔写真2〕

【優秀賞】公立松任石川中央病院（石川県松任市）

【優秀賞】塩沢町立今泉博物館（新潟県塩沢町）

1996年 第5回公共建築賞

【公共建築賞】富山市庁舎（富山県富山市）〔写真3〕

【優秀賞】石打関山神社歌舞伎舞台（新潟県塩沢町）

【優秀賞】石川県能登島ガラス美術館（石川県能登島町）

1998年 第6回公共建築賞

【優秀賞】曾我・平澤記念館（新潟県味方村）

【優秀賞】石川県水産総合センター（石川県能都町）

【優秀賞】長岡造形大学（新潟県長岡市）

2000年 第7回公共建築賞

【公共建築賞】大島町絵本館（富山県大島町）

〔写真4〕

【優秀賞】せきかわ歴史とみちの館（新潟県関川村）

【優秀賞】中谷宇吉郎雪の科学館（石川県加賀市）

2002年 第8回公共建築賞

【優秀賞】立山カルデラ砂防博物館（富山県立山町）

【優秀賞】福野町児童センター「アルカス」

（富山県福野町）

【優秀賞】石川県金沢港大野からくり記念館

（石川県金沢市）

2004年 第9回公共建築賞

【公共建築賞】新潟市民芸術文化会館（新潟県新潟市）

〔写真5〕

【優秀賞】豊栄市立図書館（新潟県豊栄市）

【優秀賞】金沢市民芸術村（石川県金沢市）



〔写真1〕



〔写真2〕



〔写真3〕



〔写真4〕



〔写真5〕